

第59回 能代市山本郡陸上競技選手権大会開催要項

競技会コード:21050501, 競技場コード:053180

★★★ 新型コロナウイルスの対応策について ★★★

大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止・延期になる場合があります。予めご了承ください。

また、有観客、無観客開催についても、今後の感染症拡大状況によっては検討が必要になる場合がありますことを、ご理解ください。

なお、本大会は、日本陸連から示されております「陸上競技活動再開についてのガイダンス（「3密」の状態を排除等）」に準拠して運営を行います。ガイダンス最新版は、日本陸連 HP に掲載をしておりますので、大会参加者及びご家族、並びに競技役員と関係者の皆様は、事前に必ずお目通しいたいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください

加えて、秋田陸上競技協会HP、あるいは能代市山本郡陸上競技協会HPより「大会前／新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」をダウンロードし、1週間分を記入して、受付時に提出することを参加条件に加えさせていただきます。未提出者は参加不可となりますことを、ご承知ください。

1 主 催 能代市山本郡陸上競技協会

2 後 援 能代市教育委員会, 三種町教育委員会, 八峰町教育委員会,
(予定) 藤里町教育委員会

3 会 場 能代市陸上競技場【通称:風の松原陸上競技場】
(全天候型第3種公認競技場 8レーン)

4 期 日 **令和 3年 5月 3日(月)** ※憲法記念日

- ・役員打ち合わせ 午前8時00分
- ・開会式 午前8時15分
- ・監督(引率・保護者)打ち合わせ 午前8時30分
- ・競技開始(予定) 午前9時15分 ・閉会式(予定) 午後4時00分

5 競技種目

「**小学校**」※すべて共通(参加制限: **4年生以上**)

(男 子) 100m, 1000m, 走高跳, 走幅跳, ジャベリックボール投

(女 子) 100m, 800m, 走高跳, 走幅跳, ジャベリックボール投

(男女混合) **4×100mR…男女2～3名ずつ(4～6年の男女各3名までエントリーできるが、走れるのは男子2名, 女子2名。走順は自由。なお, 男女比が2+2以外の場合はオープン参加とする。)**

「**中学校**」 ※すべて共通

(男 子) 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 4×100mR,
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 砲丸投

(女 子) 100m, 200m, 800m, 1500m, 100mH, 4×100mR,
走高跳, 走幅跳, 砲丸投

「**一般(高校生含)**」 ※すべて共通

(男 子) 100m, 400m, 1500m, 5000m, 110mH, 4×100mR,
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, やり投, ハンマー投

(女 子) 100m, , 400m, 1500m, 3000m, 100mH, 4×100mR,
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, やり投, ハンマー投

6 参加資格 能代山本地区に居住している方, 勤務している方, 通学している児童生徒
能代山本地区出身者

7 参加制限

「**小学校**」 一人 1 種目 (リレーを除く)。

郡市内各校, 能山ジュニアクラブとも参加人数の制限を設けない。

リレーは1校(1クラブ) 2 チーム以内とする。

「**中学校**」 一人 1 種目 (リレーを除く)。

郡市内各校, 男女各種目 5 名以内とする。

リレーは各校 2 チーム以内, 男女1500mは人数制限を設けない。

「**高校生**」 一人 1 種目 (リレーを除く)。

郡市内各校, 男女各種目 5 名以内とする。

リレーは各校 2 チーム以内, 男女1500m, 3000m, 5000mは人数制限を設けない。

「**一般**」 一人 1 種目 (リレーを除く)。参加人数の制限を設けない。

8 競技規則 本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則と, 本大会要項並びに申し合わせ事項によって実施する。但し, 年齢を考慮した教育的配慮も行う。

9 競技方法 (1)競技に際しては, 全天候競技場用のスパイク(ピンの長さはトラック競技7mm以下, フィールド競技9mm以下)か, スポーツシューズを使用すること。
(2)小学生についてはスタンディングスタートも認める。
(3)タイムレースで同記録の場合は写真判定主任が 0.001 秒まで確認して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。
(4)上記以外は, 別紙競技規則をもとに監督会議で最終確認を行う。

10 表彰 小学生は1~8位に賞状授与, その他の選手に記録証を授与する。
中学生以上は1~3位に賞状を授与する。

11 参加料 1名につき500円の参加料を、当日の朝に受付で納入する。

12 申込 **秋田陸上競技協会 HP** **ホーム>ダウンロード**

<http://jaaf-akita.com/download/305/>

能代市山本郡陸上競技協会HP

<https://noyamatf05akita2019.wixsite.com/mysite>

要項と申込シートを公開し、関係書類をダウンロードして作成する。必要事項を入力後、下記指定のメールアドレスに申し込みを行う。事務局が確認後、確認メールを送信して一次申込完了とする。

なお、参加申込一覧表はメールで送信後、**印刷をして、大会当日の朝に受付へ提出**する。提出完了をもって参加申込完了とする。



- ・「小学校」①能山ジュニア会員はクラブ担当者を通しての申し込みとする。
②学校単位で申し込む場合は、メール送信された指定のエクセルシートに必要事項を入力して返信する。
③個人の場合は、必要事項をメール本文に入力しての申込でも構わない。
★保護者の同意を得た者のみ、参加申し込みを行うこととする。

・「中学校」「一般(高校)」…能代市陸上競技協会HP掲載の指定エクセルシートをダウンロードし、必要事項を入力し、メールで申し込むこととする。(新入生出場可)

※メールでの申込期限

令和3年4月19日(月)午後5時 厳守!

なお、印刷に時間を要するため、申し込み後の変更・追加はできません。

※申込先送信先 アドレス nyestf@yahoo.co.jp

※問い合わせ先 アドレス

上記メールアドレスあるいは、下記アドレスにメールを送信してお問い合わせください。

noshiroyamamotoaaf@gmail.com

※**申込一覧表**は、**当日の朝**に忘れずに受付に提出してください。

13 ナンバーカード

- ・「小学校」「一般」…事務局で1枚準備する。「胸部」に付ける。
- ・「中学校」…中体連の取り決めにある学校番号を「胸・背部」に付ける。
- ・「高校」…**高体連個人ナンバー**を「胸・背部」に付ける。

14 その他 ①参加選手の健康管理については、各学校で十分留意し、責任を持って行う。 あわせて個人での管理を心がけること。

②競技中に事故が発生した場合は、主催者は応急措置のみ行う。

以後の対応は各校引率者、保護者の責任で行うこととする。

③競技運営のため、各中学校、高校より競技補助員の協力をお願いする。

(中学校は春季総体で分担された部門での補助をお願いする。)

④競技場の朝の開放時刻は午前7時とし、それ以前の入場はできない。

⑤秋田陸上競技協会HP, あるいは能代市山本郡陸上競技協会HPより「大会前／新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」をダウンロードし、1週間分を記入して、受付時に提出してください。

なお、中学生・高校生については、担当者が記入を促し、一括で受付に提出をお願いします。

⑥大会終了後、新型コロナウイルスに感染、あるいは感染が疑われるような症状が見られた場合は、速やかに大会事務局にも報告をお願いします。

★プロ編成 プログラム編成は事務局が行う。

★選手の引率者(含保護者)は、当日の朝に指定場所で参加料と申込一覧表を提出し受付をすませる。併せて、8:30からの監督会議に参加する。

本大会は、財団法人日本陸上競技連盟の方針により、個人情報適切な保護に努める

(1)主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。

尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2)大会の写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

※以上の内容に同意が得られない場合は本大会への参加をご遠慮いただくこととする。

★ 関連情報 ★

本大会の情報は、Twitter 【能代市山本郡陸上競技協会員 @noyamaf05Akita 能代市山本郡陸上競技関連情報を掲載】にも掲載予定ですので、よろしければご覧ください。



参考資料:「陸上競技活動再開についてのガイダンス」抜粋

II 競技会開催にあたっての配慮事項

1. 感染防止対策を講じること

●(1) 3 密を回避(密閉・密集・密接)する。

・ソーシャルディスタンス

※確保の工夫(部屋のレイアウト変更など)

※人と人との身体的距離のこと, できるだけ2m 最低 1m を目安に間隔を空ける

・室内換気の確保

・集合時間をずらした行動など

●(2) 競技者に対し実施すること

① 競技者に対し競技会 1 週間前からの体調管理および検温を義務付け, 指定の体調管理チェック表に記入し提出させる。

② 受付時に体調管理チェック表を受け取る。(※チーム・学校の場合は代表者がまとめて提出可)

主催者は, 万が一感染が発生した場合に備え, 個人情報の取扱いに十分注意しながら, イベント当日に参加者より提出を求めた書面の保管期間(少なくとも1月以上)を定めて保存しておく。

主催者は提出していない競技者を出場不可とすることができる。

③ 不確かな競技者がいた場合は, その場で検温を実施し, 状況により参加を許可しない。

不確かな競技者の事例: 一見して体調が悪そうに見える, 顔がほてっている, 咳, 鼻水の症状。

④ 運動時を除きマスクの着用を義務とし, 主催者はマスクをしていない人に対し注意を促す。

⑤ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底を呼び掛ける。

●(3) 参加者, チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア, 大会運営関係者に感染者, 濃厚接触者, 感染疑い者の参加・従事の可否

・原則として行政, 学校や企業等の所属の対応方針を優先すること。

①感染者への対応

大会開催日の3週間前の時点, もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合, 当該選手は参加を辞退するまたは, 主催者による出場権利の取り消しを行う。

②濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合, 14 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し, 症状が出ていない選手の出場を認めても構わない。

③感染疑い者への対応

大会開催3週間前の時点, もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合, インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為, 原則当該選手は参加を辞退するまたは, 主催者による出場権利の取り消しを行う。

●(2) 競技者(事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする)

① 競技者の体調管理チェック表をチームの代表者が取りまとめて主催者に報告・提出する。

② ウォーミングアップは個別に行う。

③ 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。

⑤ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

●(4) チーム関係者・応援者・観客(事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする)

① 観客を入れない, または観客を限定的に入れても十分な広さがある場合において, 3密を防ぐため競技場客席(スタンドなど)をチーム関係者など待機スペースとして有効的に使用する。

② 声を出しての応援, 集団での応援を行わない。

③ 競技者に付き添う場合の競技者との接触, ソーシャルディスタンスを確保し, 会話に注意する。

7. 陸上競技観戦の観客に対する対応事項および感染予防策

開催地の自治体の指示に従い, 予防策をした上で観客の有無を慎重に判断する。

●(1) 発熱, 咳, 倦怠感, 咽頭痛などが見られる場合は観戦できない。

●(2) 入場時の濃厚接触を減らすための工夫をする。(待機列, 入場列ゾーニング等)

●(3) 開場時間を繰り上げるなど, 余裕を持った入場を設定する。

●(4) サーモメーター等を利用した競技場入場時の体温チェックをする。

●(5) 入場時の手指の消毒とマスク着用を徹底する。

●(6) 観戦時の濃厚接触を減らす工夫をする。

・入場者数の制限(開催地の指針と会場規模にあわせて設定する)

・他観戦者との十分な距離を空けての観戦(観戦可能座席の工夫)かつ移動を制限する。

・飛沫感染予防のため, 応援歌, 声援をしないよう呼びかける。

●(7) 競技者との交流(サイン色紙の要求, ハイタッチ等)は原則実施しない。

●(8) 競技場内での飲食物の販売を抑制する。

●(9) 退場時の混雑を緩和させる。(券種, 座席場所に基づいた規制退場など)

9. 大会主催者の免責事項

●(1) 大会主催者の責任の範囲を明確にする

・大会主催者は競技会に関わる全ての人に対して加入する保険の補償内容を明示する。

・大会主催者は競技会に関わる全ての人への感染に対するいかなる責任を負わない。

10. 個人情報取得の同意 10

●(1) 個人情報の取得目的に明記

・競技運営目的以外に感染症予防対策目的として個人情報を取得する旨の同意を取得する。

●(2) 個人情報の第三者提供

・大会主催者が保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することへの同意を取得する。

●(3) 個人情報の保管期間

・取得した個人情報は大会終了後少なくとも 1 月以上とする。

・保管期間を過ぎた当該情報は, 適正かつ速やかに廃棄をおこなうとともに, 廃棄した証を保管する。